

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公民館管理費										担当課	部課名	生涯学習部片瀬公民館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	02	細目	001	説明	01	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	公民館の円滑な運営・管理のための施設等の維持管理。																
対象	1. 個人	市民														429,317	人
根拠法令等	法律等	社会教育法, 地方教育行政の組織及び運営に関する法律, 藤沢市公民館条例															
事業実施内容	適切な施設・設備等の管理を行い, 利用しやすい環境を整えた。																
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: (有)工匠, 篠原電気管理事務所) (委託等内容: 片瀬しおさいセンター庁舎管理, 自家用電気工作物保安管理) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (): <input type="checkbox"/> その他 ()																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 15,067 千円	事業費節別内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)										
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容											
		需用費	8,781 千円	施設修繕費, 光熱水費											
		役務費	328 千円	電話料金, 植木剪定手数料											
		委託料	5,870 千円	片瀬しおさいセンター庁舎管理, 自家用電気工作物保安管理											
財源内訳	H30年度 支出済額 15,067 千円	事業費節別財源内訳			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.15</td> </tr> </table> ※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外) ＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員		平成30年度	正規職員等	0.15	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.15
			平成30年度												
		正規職員等	0.15												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.15												
費目	支出済額 (千円)														
分担金・負担金															
使用料・手数料	2,768 千円														
国庫支出金															
県支出金															
その他 (光熱水費実費収入)	85 千円														
一般財源	12,214 千円														

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	30,533	31,431	29,990	29,065			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	17,225	18,811	17,459	16,512			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	15,316	16,882	16,009	15,067			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,929	1,450	1,445			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.20 0.00	0.15 0.00	0.15 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,820	1,383	1,375			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	101	109	67	70			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	13,308	12,620	12,531	12,553			
	①減価償却費	12,627	12,627	12,569	12,569			
	②退職給与引当金繰入額	681	-7	-38	-16			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	72.59	420,619	73.94	425,105	70.15	427,501	67.70	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		施設等の維持・管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	片瀬しおさいセンターが供用開始から22年を経過し，空調設備の老朽化や敷地内樹木等の管理に課題が生じ，利用者の安全性・利便性・快適性の確保が必要である。
(2) (1)解決のための今後の取組	施設の安定的な運営のために，計画的な補修や管理計画及び予算措置が必要となる。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	片瀬しおさいセンターの庁舎管理において，一部施設の修繕を行うなど，適正な施設設備等の管理を行い利用しやすい環境を整えることができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も引き続き円滑な公民館運営が図れるよう，必要な維持管理を行っていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
11	公民館使用申請に関すること	無	無	1	
11	公民館使用料に関すること	無	無	1	
11	公民館使用取消申請に関すること	無	無	1	
11	片瀬しおさいセンター施設修繕に関すること	無	無	1	1
11	片瀬しおさいセンター総合庁舎管理業務委託に関すること	無	無	1	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	神原 勇人	確認日	2019/8/9
----	-------	----	-------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公民館運営業務費										担当課	部課名	生涯学習部片瀬公民館			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	06	目	02	細目	003	説明	01	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

1. 事業概要

事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	社会教育事業の企画実施等, 公民館運営を行う。				
対象	1. 個人	市民	429,317 人		
根拠法令等	法律等	社会教育法, 地方教育行政の組織及び運営に関する法律, 藤沢市公民館条例			
事業実施内容	地域住民の生活文化の振興及び教養の向上を図るとともに, 市民の自主的な学習文化活動を支援し, 生涯学習を推進するため, 次の事業を実施した。 ・各種学級・講座等事業の実施 ・公民館まつりの開催				
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 片瀬地区ふれあいまつり実行委員会) (委託等内容 : 公民館まつり) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 1,844 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	1,099 千円	各種講座・講習等の事業の開催
		需用費	332 千円	公民館用事務消耗品
		役務費	50 千円	ピアノ調律
		委託料	283 千円	公民館まつり
財源内訳	H30年度 支出済額 1,844 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	1,844 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.74
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.74

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	10,738	8,104	9,200	8,895			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	8,390	8,227	9,116	8,975			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,802	1,861	1,963	1,844			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	6,588	6,366	7,153	7,131			
	職員数(常勤 非常勤)	0.69 0.00	0.66 0.00	0.74 0.00	0.74 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	6,238	6,007	6,822	6,784			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	350	359	331	347			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	2,348	-123	84	-80			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	2,348	-123	84	-80			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	25.53	420,619	19.06	425,105	21.52	427,501	20.72	429,317

成果実績	指標名	公民館事業参加者数	目標	11,880	単位	15,038	単位	14,908	単位	12,947	単位
			実績	18,137	単位	16,976	単位	12,825	単位	16,206	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				592.05		477.38		717.35		548.87	

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地理的に公民館に出向きにくいこと。 ・高齢化率が高く，今後も高齢化が進むことが見込まれる。
(2) (1)解決のための今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の市民の家を利用した移動公民館を実施 ・健康測定や体操をプログラムした健康講座の実施

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	様々な分野の学習提供及び自主的な活動の場の提供を行い，市民の多様な学習要望に応えるとともに，多数の市民参加を得ることで学習活動の支援・促進を図るという目的は達成できた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	地域の課題を把握し，それを解決するための人材や資源を育成できるような事業を行っていく。また，東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け，気運の醸成や地域ボランティア力を高められるような事業の企画・工夫を行っていく。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
11	公民館使用申請に関すること	無	無	1	
11	公民館使用料に関すること	無	無	1	
11	公民館使用取消申請に関すること	無	無	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	生涯学習部	氏名	神原 勇人	確認日	2019/8/9
----	-------	----	-------	-----	----------